

マサヤさんの台湾レポート

はいさい、みなさんこんにちは。台湾に来てもう七か月目になりました。見た目は台湾人。中身はうちなーんちゅ。その名もマサヤです。いやー本当に時が過ぎるのは早いですー。僕の同級生は卒業し、髪をスーパーサイヤ人のように染め、あっという間に大学生になりました。(一部の除く) べ、別にちっとも羨ましいなんて思ってません。

さて、今月も僕のちょっとだけ面白くてためになる留学レポートを書きたいと思います。良ければ最後まで見てねー。

今月は僕が台湾に来て初めての大きなテストがありました。いわゆる中間テストと言われる学生が最も嫌いなあれです。今までも何度か大きなテストはありましたが、英語と数学以外はあまりにも難しいので慣れるまでは別の中国語のテストを用意してもらってました。半年が経ちだいぶできるようになってきたので、今回初めてみんなと一緒に参加したという感じです。台湾の中間テストも日本とほとんど同じシステムで、テストの一週間前からテスト休みがあって放課後は図書館に行って自習したり教室に残って友達とわからないところを教えあったりします。僕も初ということであまりみんなに交じって平日は毎日夜九時まで自習してテスト対策をしました。いつもはまるで動物園のような教室もこの時期になるとみんな静かに、真面目に勉強し、テストに出そうな範囲を先生から聞き出そうと奮闘する姿勢は日本の学生も台湾の学生も一緒だなど。。まあそこは置いて、テストはマーク式で、時間が来たら早めに終わった人は退席しても良いというシステム。でもみんなそれをいいことに諦めて退席するので僕は毎回最後まで教室にただ一人残され、先生と二人きり。カオスの極みともいえる状況で、え？みんなどしたー。いやいや諦めるんかーい。ってツッコみたい気持ちを抑えて、黙々とマークを埋めました。正直、まだ問題を理解して解くのがみんなより倍くらいの時間がかかるので、最後までマークを埋めるのもやっとならぬという感じで、初めてのテストは決していい結果ではありませんでした。でもすごくいい経験になったと思います。

次回は期末テストがあるのでそれに向けてまた頑張ります。みなさんも新学年が始まり新たな環境で、新たな友達と勉強に、スポーツに、恋愛に励むと思いますが、今しかできないことがあると思うので、お互い頑張っていきましょう。

次回は修学旅行編。ではまたねー。



英語でなぞなぞ

Two Indians are standing on a hill, and one is the father of the other's son. What relation are the two Indians to each other?

(さあ 丘の上に立つ二人のインディアンの関係は？わかったら研究推進部まで！)